

II 横浜市沿岸域の海の概況

1. 本市沿岸域の概況

本市沿岸域は東京湾西側の神奈川県東部に位置し、北は川崎市臨海部の京浜工業地帯、南は横須賀市夏島町の工業地帯に接している。この沿岸部に鶴見川、入江川、帷子川、大岡川、宮川、待従川が多摩丘陵や下末吉台地から市街地を流れ下り、東京湾に注いでいる。

かつて、本市沿岸域はこれらの河川から運ばれた砂や泥によって州や干潟が形成され、遠浅の海浜が広がっていた。そこでは、市民のレクリエーションの場として潮干狩りが行われ、夏には扇島などで海水浴場もひらかれていた。また、本牧など多くの海岸では、のりひびによる海苔養殖が行われ、生麦、子安、本牧、根岸、富岡、金沢などの沖合では「江戸前」の魚貝類を対象とした沿岸漁業が盛んに営まれていた。

こうした沿岸地域は、江戸時代の新田開発や横浜の開港によって外国貿易の窓口として港湾整備され、京浜地帯の発展・工業化による工業地帯、都市開発などの産業用地確保のために埋め立てなど一連の臨海部開発が行われ、その姿は大きく変貌させてきた（図-1）。

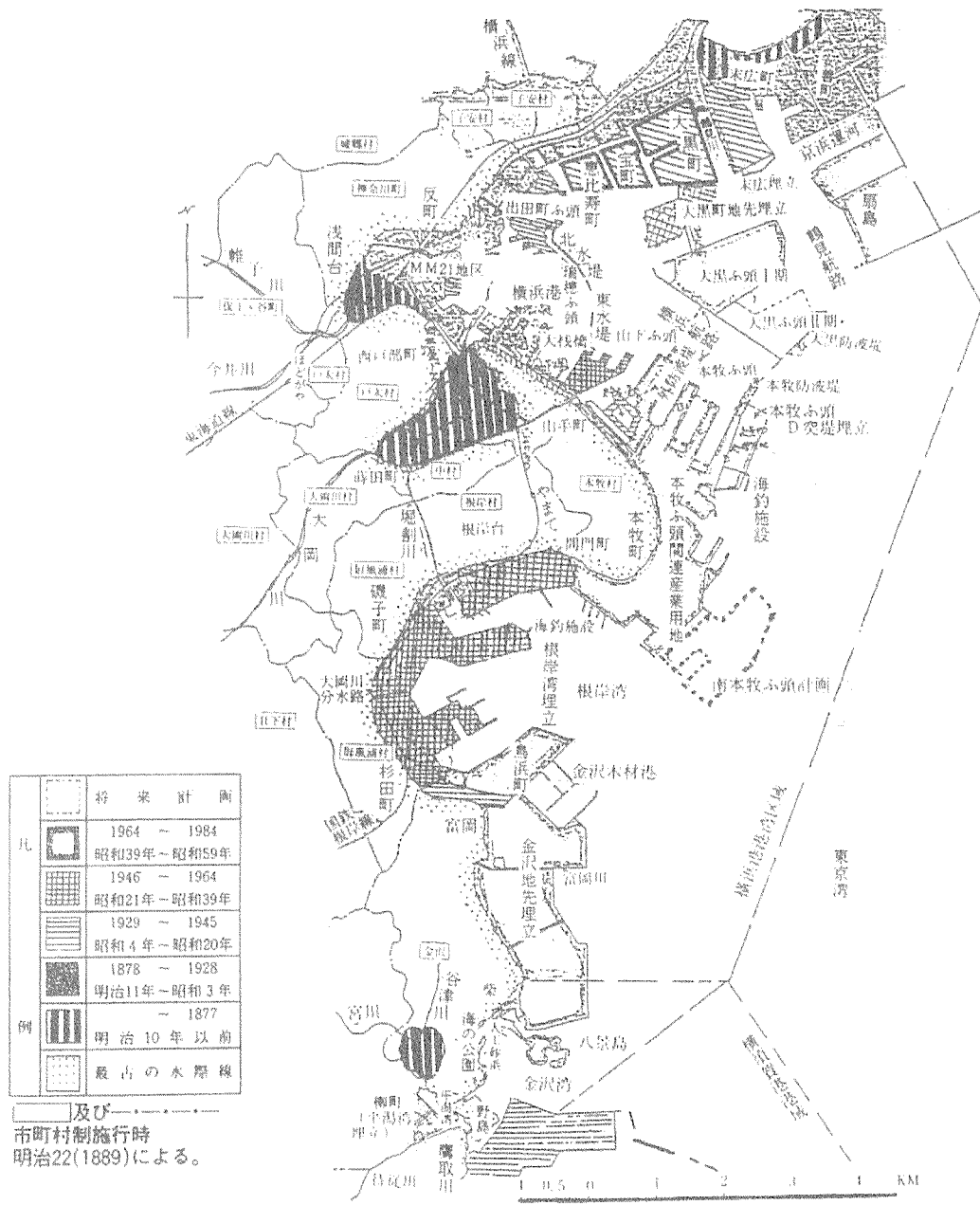
その結果、本市沿岸域に広がっていた当時の自然海岸地形の姿はほとんど失われ、工業用地や港湾用地となって海に隣接している。そのため、市民が海に接することができる場所は臨港パーク、山下公園、福浦地先、平潟湾周辺、海の公園や市内唯一の半自然海岸として残っている金沢区の野島海岸など公園用地として確保されている地区に限られているのが現状である。

このような横浜市沿岸域の海の水質環境を公共用水域測定結果からみると、有機性汚濁の代表的指標であるCOD75%値は、平成17年度では7地点のうち3地点で基準に適合しているが、4地点で基準値を超過した。また、赤潮発生等の原因物質である「全窒素」、「全リン」の平成17年度では、「全窒素」が7地点のうち3地点で「全リン」が7地点のうち4地点で環境基準に適合した調査結果が得られている（表-1, 2）。

沿岸域では、毎年春先から秋にかけて珪藻、夜光虫などの過鞭毛藻類などのプランクトンの異常増殖である赤潮の発生が多くみられ、海面近く（上層）のCOD濃度が高くなることがある。また、富栄養化の原因物質といわれている全窒素、全リンの濃度は横ばい状態である。日中に大量発生したプランクトンが夜間から明け方にかけて、呼吸作用により海水中の酸素が消費され、水中の酸素が欠乏し、酸欠状態によって生じる魚浮上斃死、赤潮プランクトンの死骸の沈澱、腐敗で発生した硫化物などの発生により、アサリなどの水産生物、その他海洋生物が被害を受けたりしている。また、沿岸域に風で吹き寄せられたプランクトンの死骸残渣に起因する悪臭苦情などの現象が起きている。

参考文献

- 横浜市環境保全局（200 ）：横浜環境白書 平成1 年度版、横浜市環境保全局、163-164。
横浜市港湾局（1990）：横浜港史各論編、横浜市港湾局、351。



〔出所〕 横浜市港湾局

図一1 横浜市の埋立変遷図（横浜市港湾局 横浜港史 各論編、1990）

表一1 東京湾のCOD 75% 値の推移

(単位：mg/l)

水域名	測定地点名	類型	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
東京湾6	鶴見川河口先	C	5.3	4.3	4.6	4.7	4.1	4.5	4.8	5.0	4.2	4.5
	横浜港内	C	4.3	3.4	4.7	4.2	3.8	3.4	4.6	4.1	3.3	4.0
東京湾7	磯子沖	C	3.3	3.0	3.9	3.3	3.4	3.1	3.3	3.7	2.9	3.3
東京湾10	平潟湾内	B	4.0	3.6	4.0	3.8	2.4	4.0	4.2	4.1	3.3	4.4
東京湾12	本牧沖	B	3.2	2.5	3.9	3.0	2.4	2.7	3.6	3.1	2.7	3.7
	富岡沖	B	3.0	2.8	3.4	3.2	2.1	2.8	3.3	3.4	2.6	3.3
	平潟湾沖	B	2.8	2.6	2.4	3.1	2.5	2.6	2.7	3.2	2.8	3.3

網掛けは環境基準値超過を示す。

表一2 海域における全窒素、全燐の経年変化

(単位：mg/l)

水域名	類型	測定地点	海域における全窒素の経年変化(上層)							海域における全燐の経年変化(上層)						
			H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
東京湾 (口)	Ⅳ	鶴見川河口先	2.70	2.70	2.40	2.30	2.60	2.50	2.10	0.210	0.210	0.200	0.190	0.190	0.200	0.160
		横浜港内	1.30	1.20	1.20	1.20	1.20	1.10	1.20	0.120	0.097	0.095	0.110	0.100	0.079	0.088
		磯子沖	1.00	1.00	0.78	0.78	0.92	0.77	0.76	0.075	0.081	0.058	0.058	0.066	0.059	0.055
		本牧沖	0.99	1.00	0.96	0.98	1.00	0.84	0.86	0.080	0.078	0.058	0.071	0.075	0.063	0.068
		富岡沖	0.86	0.89	0.80	0.82	0.82	0.72	0.70	0.063	0.066	0.060	0.063	0.058	0.054	0.054
東京湾 (二)	Ⅲ	平潟湾内	0.93	0.90	0.87	0.85	0.83	0.71	0.76	0.079	0.084	0.080	0.075	0.070	0.061	0.070
		平潟湾沖	0.86	0.87	0.75	0.79	0.85	0.67	0.72	0.068	0.073	0.061	0.060	0.064	0.053	0.059